

令和4年度 事業報告書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

1. 事業の状況

定款第4条の定めに従い、次の事業を行った。

(1) 文化財保存修復助成事業

国内文化財の保存修復助成事業として、29府県教育委員会等から推薦のあった61件の中から、28件について助成を行った。

【No. 10の事業については、助成決定後辞退の申し出あり】

No.	自治体	指定	事業名	申請者	助成額
【美術工芸】					円
1	山形	県	平塩寺木造阿弥陀如来坐像及両脇侍菩薩立像保存修理事業	平塩寺	350,000
2	栃木	市	最勝寺大岩山毘沙門天木造金剛力士像修復事業	最勝寺	500,000
3	埼玉	市	堀兼神社隨身門及び二神像保存修理事業	堀兼神社	200,000
4	神奈川	市	弘済寺地蔵菩薩坐像保存修理事業	弘済寺	500,000
5	新潟	市	極楽寺観経曼陀羅・涅槃像修理事業	極楽寺	400,000
6	福井	町	木造阿弥陀如来坐像他2像保存修理事業	宮留観音講	150,000
7	静岡	市	北野天神縁起絵巻修繕事業	矢奈比売神社	350,000
8	三重	県	木造阿弥陀如来坐像修復事業	殿村自治会	150,000
9	愛媛	県	太山寺木造五智如来坐像保存修理事業	太山寺	350,000
10	福岡	市	永源寺木造聖観音立像保存修理事業	永源寺	350,000
11	熊本	県	楽行寺真宗禁制の遺物保存修理事業	楽行寺	200,000
小計(11件)					3,500,000
【建造物】					
12	宮城	県	須江家住宅附棟門・塀中門・土地保存修復事業	須江 充宏	100,000
13	福島	市	長谷寺山門保存修理事業	長谷寺	500,000
14	茨城	県	綿引家住宅主屋・倉屋根葺替等保存修理事業	綿引 一夫	150,000
15	群馬	県	三夜沢赤城神社本殿保存修理事業	赤城神社	200,000
16	千葉	県	猿田神社本殿保存整備事業	猿田神社	350,000
17	山梨	市	住吉神社本殿屋根修理事業	住吉神社	300,000
18	長野	県	池口寺薬師堂保存修理事業	池口寺	500,000

19	岐阜	県	真木倉神社本殿保存修理事業	真木倉神社	500,000
20	京都	府	霊雲院小書院、庫裏保存修理事業	霊雲院	500,000
21	兵庫	県	大歳神社本殿保存修理事業	大歳神社	500,000
22	鳥取	国	遠藤家住宅保存修理事業	遠藤 信典	450,000
23	香川	市	萩原寺仁王門保存修理事業	萩原寺	350,000
24	長崎	市	大念寺鐘楼山門整備事業	大念寺	500,000
25	宮崎	市	日高家住宅修理事業	日高 久	300,000
26	鹿児島	県	森重堅氏住宅オモテ 附 蔵保存修理事業	森 節子	450,000
			小 計(15件)		5,650,000
			【有形民俗】		
27	富山	県	八尾町祭礼曳山保存修理事業	八尾町今町曳山保存会	350,000
28	滋賀	県	日野曳山祭／曳山保存修理事業	双六町自治会	350,000
			小 計(2件)		700,000
			合 計(28件)		9,850,000

(2) 芸術研究等助成事業

文化財の保存修復及び芸術に関する調査研究、成果の発表、国際交流事業の実施等に対する助成事業として申請のあった27件の中から、16件の事業に対して助成を行った。

No.	事業名	申請者		助成額
	【研究・事業】			円
1	国宝「信貴山縁起絵巻」現状模写研究	吉村誠司	東京藝術大学 美術学部 教授	500,000
2	『和楽の美 源氏物語～葵上・賢木の巻』	上條妙子	東京藝術大学 音楽学部 准教授	500,000
3	ミュージック・フロム・ジャパン48周年音楽祭	松平あかね	日本ワーグナー協 会 事務局長	500,000
4	盆石展図録制作出版	佐藤律子	正統な盆石流派の 会 会長	500,000
5	山田流箏曲の楽譜の出版	萩岡松韻	東京藝術大学 音楽学部 教授	300,000
6	工藤晴也退任記念展—ユーラシア大陸における壁画技法の比較研究成果発表—	工藤晴也	東京藝術大学 美術学部 教授	500,000

7	アジア漆の造形と祈り展—東南アジアの漆— 展覧会とシンポジウム	松島さくら子	宇都宮大学 共同教育学部 教授	300,000
8	「ヘリテージ・デザイン実践講座」を通じた建築と都市の保存デザイン教育の実践と記録	山名善之	東京理科大学 理工学部建築学科 教授	500,000
9	現代風神雷神考2022 — 廃村に残された文化財の保存修復と移動式修復センターの可能性	三瀬夏之介	東北芸術工科大学 芸術学部 教授	500,000
10	ニンフェアール第17回公演「クセナキス 生誕100周年記念」	伊藤美由紀	千葉商科大学 客員講師	300,000
11	クセナキス—音の建築家—vol.2	楠田健太	東京藝術大学 演奏芸術センター 准教授	500,000
12	オーケストラ・プロジェクト2022 再生への響き～今、そしてその先へ	山内雅弘	東京学芸大学 教育学部 教授	500,000
13	アプサラス 第10回 演奏会 ～第2回「松村賞」受賞作品、会員作品と松村禎三作品による～	若林千春	滋賀大学 教育学部 教授	500,000
14	完新世初期および中期の北東アフリカにおける人間の動きと文化的相互作用の再考—土器研究の視点から—	眞田さくら	東京都立大学大学院 人文科学研究科 博士後期課程	450,000
15	ブッダと白隠禅師	堀内伸二	日印文化交流ネットワーク 事務局長	500,000
小 計(15件)				6,850,000
【外国人研究者招致】				円
1	外国人研究者招致 Remy Dreyfuss-Deseigne (レミー・ドレフュス=デュセーニュ)	早川典子	(独)国立文化財機構 東京文化財研究所 保存科学研究センター 修復材料研究室	398,000
小 計(1件)				398,000
合 計(16件)				7,248,000

(3) 国際協力事業

文化財の保護及び芸術文化に関する国際的な協力・交流、人材養成事業など申請のあった4件の事業の中から、3件の事業に対して助成を行った。

No.	事業名	申請者		助成額
【国際協力事業】				円
1	敦煌研究院より研究員招致(徐 銘君氏) 2022年10月1日～2023年9月30日	蘇 伯民	敦煌研究院院長	1,000,000

2	イタリアにおける文化財建築の保護に関する国際共同研究	青木孝義	名古屋市立大学 大学院芸術工学研究 科教授	500,000
3	トルコ共和国古代遺跡出土遺物、遺構の保存、修復と若手専門家の養成	大村幸弘	(公財)中近東文化センター 附属アナトリア考古学研究所 所長	500,000
	(別途支給経費) ○敦煌研究院からの研究員来日・帰国旅費			250,000
合 計(3件)				2,250,000

(4) 重点助成事業

① 昭憲皇太后大礼服研究修復復元支援事業

大聖寺門跡所蔵の昭憲皇太后大礼服は、明治時代の西欧化、社会変化、殖産興業などを表象する大礼服であり、現存する最古の昭憲皇太后所用の第一礼装である。貴重な歴史資料であり、近代日本の象徴的遺産として文化財的価値が高い。

経年劣化著しい大礼服の修復、欠失している部分（スカート）の復元のため、令和元年度から令和5年度まで募金を行い昭憲皇太后大礼服の研究・修復・復元事業を実施する。

令和4年度は5年計画の4年目であり、下記の助成を行った。

No.	事業名	申請者	助成額 円
1	昭憲皇太后大礼服研究修復復元支援事業 ①トレイン上部本格修理(金属刺繍やスパンコー ルの綴じ付け、損傷部分の駒縫い修理) ②生地復元(デジタル染色) ③ボディ保存方法、立体トルソー製作 ④ドキュメンタリーフィルム制作協力	昭憲皇太后大礼服研究修復復 元プロジェクト実行委員会	7,620,760
合 計(1件)			7,620,760

② サールナート（インド）野生司香雪の仏伝壁画保全支援事業

日本画家・野生司香雪は、昭和7年から11年に5年をかけてインドの聖地サールナートの初転法輪寺で仏伝壁画を完成させた。その仏伝壁画は、今では我が国在外の稀少な近代芸術の文化財であり、また日本・インドのみならず世界の人々との日本芸術を介した文化交流の大切な記念碑となっている。

日本画の大壁画も制作から80有余年が経ち、経年劣化が進み剥落が激しく保全措置が必要となり、令和元年度から令和4年度まで募金を行い、仏伝壁画の剥落止め、古写真のデジタル化、壁画デジタル撮影等の保全事業を実施する。

令和4年度は4年計画の4年目であり、下記の助成を行った。

No.	事業名	申請者	助成額
			円
1	サールナート(インド)野生司香雪伝壁画保全支援事業 ①壁画保全作業「西壁」・「南壁」 壁画現状記録高精細写真保存	野生司香雪画伯顕彰会	22,797,406
合計(1件)			22,797,406

③ 尼門跡寺院文化財保存修復支援事業

尼門跡寺院の文化財保存修復事業は、故平山郁夫元理事長が上皇后から依頼を受けて実施しているものであり、平成12年度から開始され平成29年度までに29件の文化財を修復している。

今回の事業は、中世日本研究所（京都）、中世日本研究財団（ニューヨーク）が中心となり、日本だけでなく世界から寄付を募り実施する。

令和4年度は4年計画の3年目であり、下記の助成を行った。

No.	事業名	申請者	助成額
			円
1	眞如寺蔵無外如大禪尼像他研究修復出版プロジェクト ①無外如大禪尼の研究を推進し、出版事業の準備	中世日本研究所 所長 モニカ・ベーテ 宗教法人 眞如寺 代表役員 江上正道	0
合計(1件)			0

④ その他（東日本大震災被災文化財救援・復旧支援事業）

例年実施の文化財保存修復助成申請の中には東日本大震災被災文化財の保存修復事業の案件が未だに含まれており、東日本大震災被災文化財救援・復旧支援事業の募金及び残予算もあることから、下記のとおり助成を行った。

No.	自治体	指定	事業名	申請者	助成額
					円
【建造物】					
1	岩手	県	旧吉田家住宅主屋復元事業	陸前高田市	2,500,000
			小計(1件)		2,500,000
合計(1件)					2,500,000

⑤ その他（熊本地震被災文化財救援・復旧支援事業）

例年実施の文化財保存修復助成申請の中には熊本地震被災文化財の保存修復事業の案件が未だに含まれており、熊本地震被災文化財復旧支援事業の募金及び残予算もあることから、下記のとおり助成を行った。

No.	自治体	指定	事業名	申請者	助成額
			【建造物】		円
1	熊本	県	神瀬住吉神社本殿保存修理事業	神瀬住吉神社	1,000,000
			小計(1件)		1,000,000
			合計(1件)		1,000,000

(5) シンポジウム等の開催事業、その他普及広報活動

文化財の保護及び芸術振興に関する啓蒙活動、国際交流、広報活動として広報誌の発行、文化交流フォーラムの開催、その他普及広報活動に関連し次の事業を行った。

① 広報誌「絲綢之路」の発行

第99号（2022-夏） 令和4年6月25日発行

第100号（2022-秋） 令和4年10月25日発行

第101号（2023-新春） 令和5年1月25日発行

発行部数：各2,000部

配布先：都道府県教育委員会、美術館・博物館、文化財研究機関、芸術系大学
新聞社、支援者、賛助会員、理事・評議員、その他関係者に配布

② 日中韓文化交流フォーラムの開催

【コロナ禍により開催中止・再度1年延期】

③ 第72回社会を明るくする運動「～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～」に協力

主催：“社会を明るくする運動”中央推進委員会ほか

④ 講演会・シンポジウム・展覧会等の後援

ア) 第16回「文化財保存・修復－読売あをによし賞」を後援

主催：読売新聞社

後援：文化庁、大阪府教育委員会、独立行政法人国立文化財機構ほか

イ) 震災復興支援文化財救済活動チャリティー企画

24周年「文化人・芸能人の多才な美術展」2022 (Entertainment Art Exhibition)

～広げよう文化の輪・芸術は地球を救う！展を後援

会 場：品川区O美術館 ほか

主 催：特定非営利活動法人「日本国際文化遺産協会」、同展実行委員会

後 援：（公財）文化財建造物保存協会、（公社）日本ユネスコ協会連盟

ウ) 令和4年度文化財保存修復を目指す人のための実践コースを後援

主 催：特定非営利活動法人 文化財保存支援機構

共 催：独立行政法人国立文化財機構 東京国立博物館

後 援：（公財）日本博物館協会、（一社）文化財保存修復学会ほか

エ) 「第9回アール・パレ展」を後援

会 場：茨城県つくば美術館

主 催：アール・パレ実行委員会

後 援：I C O M（国際博物館会議）日本委員会、茨城県教育委員会ほか